

空港スポーツ緑地インクルーシブひろば遊具増設について

【背景・目的】

令和5年3月に供用を開始した「インクルーシブひろば」は、障害の有無や年齢に関わらず誰もが楽しめる広場として多くの利用がある一方で、利用者アンケートでは「遊具をもっと増やしてほしい」との声が多く寄せられています。

<主な意見>

- ・遊具を増やして、遊びを充実してほしい。
- ・現状は低学年向けの遊具が多く、小学生には物足りない。
- ・幼児と小学生が混在し、衝突の恐れがあるため、遊具を増やして分散してほしい。

【設置遊具の方針】

「小学生高学年が遊んで楽しめる遊具とするが、インクルーシブに配慮し、誰もがチャレンジできる要素を取り入れる」こととし、広場全体がインクルーシブになることを目的としました。

【遊具の検討・プロセス】

新保小学校と連携し、出前授業・体験授業・ワークショップを通じて、児童とともに遊具のあり方を検討しました。

これらの取組で得られた子どもたちの意見や気づきを踏まえ、遊具の内容を決定しました。

【決定遊具】

1. 複合遊具



2. インクルーシブトランポリン



【今後のスケジュール】

令和8年2月～3月 : 工事発注

令和8年秋 : 完成（予定）